

第46週(11月14日～11月20日)の集計結果

コメント

【今週の傾向】

○インフルエンザは、定点あたり2.1人で、先週(定点あたり1.6人)に比べ、増加しています。流行開始の目安となるのは定点あたり1.0人です。そのレベルを超えています。

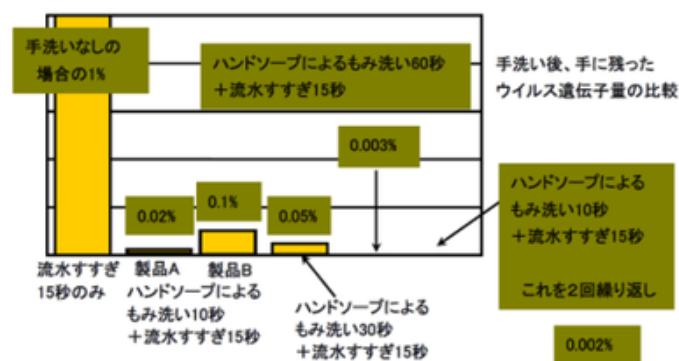
○感染性胃腸炎は、定点あたり20.6人で、先週(定点あたり16.9人)に比べ、増加しています。20を超えたため警報レベルとなっています。第42週(定点あたり6.9人)から急増しています。

○手足口病は、定点あたり1.7人で、先週(定点あたり0.8人)から倍増しています。

○いずれの疾患も、感染の予防、まん延の防止のために、咳エチケット及び手洗い、排泄物・吐物の適切な取り扱い(消毒)等を引き続き確認しましょう。

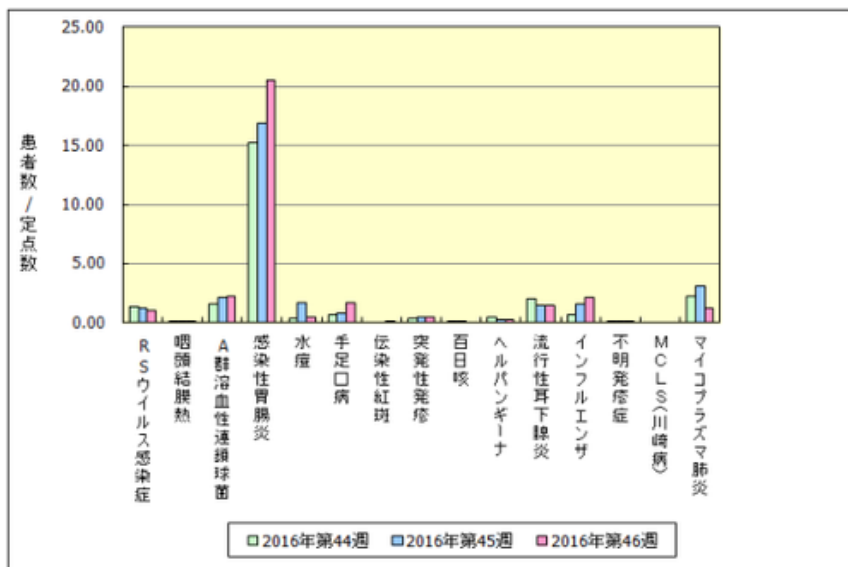
○効果的な手洗いの方法 「石けんを十分泡立てた後すすぐ」を2回繰り返すと効果的です。

手洗いの効果



出典元：東京都健康安全研究センター 「ノロウイルス対策緊急タスクフォース」

○第46週の発生状況



第46週疾患毎発生状況グラフ

	2016年 第41週	2016年 第42週	2016年 第43週	2016年 第44週	2016年 第45週	2016年 第46週	第1週から の合計
RSウイルス感染症	48 ↓	46 ↓	36 ↓	19 ↓	17 ↓	14 ↓	511
咽頭結膜熱	0 ↓	0 →	0 →	1 ↑	1 →	1 →	330
A群溶血性連鎖球菌	22 ↑	24 ↑	19 ↓	22 ↑	29 ↑	31 ↑	1517
感染性胃腸炎	104 ↓	97 ↓	155 ↑	214 ↑	236 ↑	288 ↑	6286
水痘	7 →	6 ↓	15 ↑	5 ↓	23 ↑	7 ↓	299
手足口病	19 ↑	13 ↓	16 ↑	9 ↓	11 ↑	24 ↑	349
伝染性紅斑	0 ↓	1 ↑	1 →	0 ↓	0 →	1 ↑	143
突発性発疹	6 ↓	7 ↑	5 ↓	5 →	7 ↑	7 →	329
百日咳	1 ↑	2 ↑	1 ↓	2 ↑	1 ↓	0 ↓	42
ヘルパンギーナ	21 ↓	10 ↓	8 ↓	6 ↓	3 ↓	3 →	1054
流行性耳下腺炎	28 ↓	33 ↑	20 ↓	28 ↑	21 ↓	20 ↓	995
インフルエンザ	0 →	3 ↑	5 ↑	10 ↑	22 ↑	29 ↑	7007
不明発疹症	0 →	1 ↑	3 ↑	1 ↓	2 ↑	2 →	79
MCLS(川崎病)	0 →	0 →	0 →	0 →	0 →	0 →	4
マイコプラズマ肺炎	20 ↓	32 ↑	32 →	31 ↓	43 ↑	18 ↓	686

第46週疾患毎発生状況表

第46週	RSウイルス	咽頭結膜熱	A群溶血性連鎖球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	インフルエンザ	不明発疹症	MCLS(川崎病)	マイコプラズマ肺炎
～5ヶ月	2	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
～11ヶ月	5	0	1	13	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1歳	5	0	2	33	0	6	0	7	0	2	2	0	2	0	0
2歳	2	0	0	33	1	5	0	0	0	1	3	2	0	0	0
3歳	0	0	3	33	0	3	0	0	0	0	4	3	0	0	1
4歳	0	0	0	29	1	2	1	0	0	0	2	4	0	0	4
5歳	0	1	3	39	2	0	0	0	0	0	2	2	0	0	3
6歳	0	0	7	30	2	1	0	0	0	0	2	0	0	0	1
7歳	0	0	2	22	1	0	0	0	0	0	1	2	0	0	1
8歳	0	0	5	15	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	2
9歳	0	0	3	13	0	0	0	0	0	0	1	5	0	0	2
10～14歳	0	0	5	16	0	0	0	0	0	0	2	7	0	0	2
10～12歳												5			
13～14歳												2			
15～19歳	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
20歳以上	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	2
合計	14	1	31	288	7	24	1	7	0	3	20	29	2	0	18

第46週年齢別発生状況表